

# 輝け古舞っ子

令和5年度  
幕別町立古舞小学校  
学校だより 第370号  
令和5年8月31日

## 「4年生でやっど」

校長 猪股 宏 亮

1年で最も長い2学期が始まりました。閉校までのカウントダウンカレンダーも残り133日となりました。1学期は72日間の登校日がありました。この間、閉校に向けて協賛会の事業や統合先の札内南小学校との交流学习等が行われるとともに、学校備品の整理も進みました。

夏休みを直前に控えた7月21日、4年ぶりにPTA学校キャンプが実施されました。実施直前になり、「キャンプと前後して小麦の収穫が始まりそうだ。」ということで、場合によっては宿泊なしで解散という状況もあり得ましたが、多忙な中、お父さんたちが小麦刈りの合間を縫って、子どもたちに「1泊のキャンプ」をプレゼントしてくれました。

コロナ禍で3年間、実施できずにいましたので、なんと4年生にして初めてのキャンプということになりました。

開始直前、杉本PTA会長が小麦の収穫を中座して、駆けつけてくれました。そして、4年ぶりのフルスペックでの開催に際し、「子どもたちのために」という思いのこもった熱いあいさつを残して、再び颯爽と小麦刈りへと戻られました。多忙な中、誠にありがとうございました。

私にもあいさつの機会が与えられましたので、1つだけお話しさせていただきました。「コロナは色々影を落としましたが、日常の有り難さを改めて教えてくれました。当たり前前のが当たり前前にできることへの感謝の気持ちを持ちながらキャンプを楽しみましょう。」と。

宝さがしや肝試し、かき氷の縁日などをたっぷり楽しんだあと、爆睡していた子どもたちの姿を見るにつけ、改めて日常の有り難さを感じずにはいられませんでした。

日常を奪うものはコロナだけではありません。ウクライナの人々は日常どころか家や家族まで失いました。震災や洪水等の天災も突然日常を奪い、被災した人々の人生そのものを大きく狂わせます。連日この時期に報道される水の事故、交通事故などもしっかりです。人災・天災以外にも日常を奪うものはたくさんあります。

こうして改めて振り返ってみますと、私たちの日常は、様々な偶然や奇跡の間に存在していると言うこともできますし、たくさんの努力や犠牲の上に成り立っているとも言えます。そういう意味で、日常を「日常」という陳腐な言葉で形容するのはあまりにもお門違いなのではないかと感じる今日この頃です。

例えば、北朝鮮と韓国や中国と台湾の関係はいつそう不安定になりました。明日のウクライナになるかもしれません。そうなれば隣国日本の日常も怪しくなります。地震・疫病等の天災は言わずもがなです。明日それが襲ってくる可能性も「0」ではありません。

コロナ以前にも私たちは、震災などが一部の人の日常を奪う様子を目の当たりにしてきました。また、コロナ禍による「失われた3年」は、世界の80億の人すべてが「対象」となりました。誰しもが日常の儚さ、脆さ、尊さを痛感したはずです。「そんな中、戦争をしてさらに日常を奪う愚行をしている人類って…何?」と、言いたくなります…。

とにもかくにも、4年ぶりのキャンプで、子どもたちの笑顔がはじけました。子どもたちの子どもらしい姿に、戻ってきた「日常」を感じることができました。お膳立てしていただいたPTAの皆様、この場を借りて改めて感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

# 夏休み作品発表会

8月25日(金)夏休み作品発表会を行いました。連日の猛暑のため、幕別町より熱中症アラートが発出され、水泳も含めた午後の体育が中止となるほどの暑さが続きました。

校舎内にも熱気がこもり、体育館は38度もありました。したがって、エアコンの効いた教室に場所を移して行いました。

発表会では、話す、伝えるという目標にフォーカスし、統合後を見据えた指導の一環として行いました。

子どもたちは、発表に関する評価シートをつけながら、それぞれの発表を聞き、質問の受け答えに生かしました。

緊張感のある中でしたが、事前に各学級で準備や練習をしていたようで、自信をもって発表したり、質問に受け答えをしたりしていました。



**オオメンダコ** 1年生窪道夏太さんの作品です。人生初の夏休みの作品です。オオメンダコって聞いたことがなかったので、外見の可愛さもあって、最初はポケモンかなって思いましたが、調べてみると写真のような、可愛らしい本物のタコでした。本物そっくりに大きなサイズで表現しました。発表も応答もはきはきとできました。



**生花** 2年生若山太嗣さんは、生花に挑戦しました。本物の生花の先生に教えてもらいながら、大きいものは後ろに配置するなど工夫したそうです。花は造花を使用していますが、ちゃんとオアシスに生けられ、水も入っていました。造花なのに水を使っている点を質問すると、「オアシスを安定させるため」としっかりと答えていました。なるほど!

**木製イスとキーホルダー** 2年生の佐伯拓海さんは、木製のイスと様々な形のカプセルにビーズなどを入れたカラフルなキーホルダーをたくさん作りました。特にキーホルダーは作るのが楽しくて、たくさん作ったのが伝わってきました。発表会が終わってから職員を含めた全員にキーホルダーをプレゼントしてくれました。



**かわいいランタン** 2年生の加藤碧唯さんは、ランタンを作りました。リモコンで色が変化するLEDの周りを様々な装飾でデコレーションしました。デコるのが楽しくてつついっぱい飾った様子が伝わってくるかわいい作品になりました。質問の受け答えもしっかりできました。



## レインボースティック

2年生の速水結望さんは、きらきらと光ながら、回すと形を変えるレインボースティックを作りました。発表も堂々としていて、前をしっかり見て発表し、受け答えもよくできました。作品も本人もどんどん成長しています！回して見せてもらおうと、形を変えたり、色を変えたりしながら、レインボーの輝きを放っていました。



## 十円玉をピカピカに

4年生の若山裕斗さんは、レモン汁などで十円玉がどれくらいきれいになるかという実験結果をまとめて発表しました。わさびやしょうゆ、しょうがなど食卓にある素材を用いて十円玉を研ぎました。一番十円玉がきれいになったのは、なんと「しょうが」だったそうです。みんなも驚いていました。タバスコもかなりいけますよ。お試しあれ。



## スーパーボール

4年生の大岡己真さんは、スーパーボールの自作に挑戦しました。ボールを触った感じは、「乾いた紙粘土」でした。よく跳ねるスーパーボールからはかけ離れた触感でした。しかし、発表後に実演すると、紙粘土のようなボールがとてもよく跳ねました。みんなの驚きを集めていました。



## キキ 危機一髪とボードゲーム

5年生の速水七望さんは、紙コップで黒ひげ危機一髪ゲームのような飛び出すおもちゃとボードゲームを作成しました。キキは、「魔女の宅急便」に登場する女の子です。竹ぐしを何本かひっぱると、ぴょんと魔女らしく飛びました。どちらも、とても丁寧に作り込まれていました。



## ガラスのランプ

6年生の佐伯怜哉さんは、USB電源で光るランプにガラスを貼り付けて作成しました。張りのある大きな声で、コンピュータのプレゼンソフトを用いて、大変わかりやすく説明しました。さすが6年生というところを見せてくれました。



## 楽器のしくみ

6年生の杉本綾香さんは、体鳴楽器について調べてまとめました。体鳴楽器とは主に打楽器で、木琴やカスタネットなど楽器本体そのものが音を出す楽器のことだそうです。太鼓や弦楽器は体鳴楽器ではないそうです。6年生らしく、みんなにわかりやすく、調べたことを伝えることができました。



## 花火の色について

6年生の牧野葉奈さんは、花火大会を見て心を動かされ、花火の色について調べてPCを用いて発表しました。花火の赤、緑、紫といった様々な色が、それぞれ、カルシウムや銅、マグネシウムなどの元素が燃焼した時に出る色であることがわかりました。心が動いたものについて調べ、新たな発見がありました。これぞ研究の王道。



# 9月の行事予定

夏が終わり初秋へと季節は移りました。「秋の夕日はつるべ落とし」と言われるように日が短くなってきました…。

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	金	開校記念日	17	日	
2	土		18	月	敬老の日
3	日		19	火	クラブ③
4	月	児童会 避難訓練 安全点検日	20	水	研修日
5	火	さわやかタイム④	21	木	
6	水	職員会議	22	金	
7	木		23	土	
8	金		24	日	
9	土		25	月	
10	日		26	火	歌声集会
11	月	道徳参観日	27	水	支援協会
12	火		28	木	札内南小交流学習
13	水		29	金	あゆみ配付
14	木		30	土	
15	金				
16	土				

# 8月のできごと

日	曜	主なできごと
18	金	<p><b>2学期始業式</b></p> <p>2学期が始まりました。秋は「読書の秋」「食欲の秋」「スポーツの秋」などと呼ばれ、暑い夏と寒い冬に挟まれた快適さを伴った季節でもあります。とりわけ、読書はいっぱいしたいですね。どうしてもスマホやタブレット、ポータブルゲームなどの画面に吸い寄せられてしまいがちです。読書をたくさんして、知識と豊かな心を育んでほしいと思います。</p> <p>また、いよいよ古舞小学校の大詰めへと向かう学期でもあり、学芸会も予定されています。古舞小学校118年の中で最高の「学芸会」になるよう、がんばります。</p>
21	月	<p><b>夏休み作品展示開始</b></p> <p>子どもたちが夏休みに取り組んだ作品を廊下に展示します。25日には「作品発表会」が行われました。子どもたちがどんな思いでどんな作品を作ったのか、別ページで紹介したいと思います。</p>
24	木	<p><b>あいさつ運動</b></p> <p>さつない学園として「あいさつ運動」に取り組んでいます。学園内それぞれの学校の取組を交流しています。古舞小学校は、本校単独での取組となりますが、札内中と南小では児童会と生徒会がタイアップして取り組んだりもしています。</p> <p>古舞小学校では今年度、登下校時の「職員室への顔出しあいさつ運動」にも取り組んできました。朝は職員室や廊下で、あいさつの大きな声が響き渡るようになりました。統合後や中学校へ進級した後もぜひ、大きな声でのあいさつをし続けて欲しいと思います。</p>